

第6次寒川町行政改革プラン 進行管理表

この進行管理表は、平成27年度当初の取り組み項目を登載していますが、プランの目標達成に向けて、随時、修正・追加等の変更を行います。

平成27年3月
寒川町

第6次寒川町行政改革プラン 取り組み内容一覧（兼）目次

基本項目				
個別項目				
課等別の取り組み項目	進行管理責任者	実施責任者	頁No.	
I アウトソーシングの推進				
1. 指定管理者制度の活用				3
(1) 町立公民館	①町民センター	教育次長	町民センター館長	4
	②北部公民館	教育次長	北部公民館長	5
	③南部公民館	教育次長	南部公民館長	6
(2) 寒川総合図書館		教育次長	寒川総合図書館長	7
(3) 寒川文書館		総務部長	寒川文書館長	8
(4) 田端スポーツ公園		健康子ども部長	健康・スポーツ課長	9
2. PFI手法等の活用に係る検討				10
(1) (仮称)健康福祉総合センターの建設		福祉部長	福祉課長	11
(2) 町営プール及び町営さむかわ庭球場の改修		健康子ども部長	健康・スポーツ課長	12
3. 事業・事務における外部資源の活用				13
(1) 税務課「窓口等事務」		総務部長	税務課長	14
(2) 収納対策課「電話対応事務」		総務部長	収納対策課長	15
(3) 町民窓口課「窓口等事務」		町民部長	町民窓口課長	16
(4) 高齢介護課「窓口等事務」		福祉部長	高齢介護課長	17
(5) 高齢介護課「財務補助事務」		福祉部長	高齢介護課長	18
(6) 健康・スポーツ課「窓口等事務」		健康子ども部長	健康・スポーツ課長	19
(7) 健康・スポーツ課「健診・検診事務」		健康子ども部長	健康・スポーツ課長	20
(8) 環境課「窓口等事務」		環境経済部長	環境課長	21
(9) 会計課「財務補助事務」		会計管理者	会計課長	22
(10) 学校教育課「財務補助事務」		教育次長	学校教育課長	23
(11) 議事録作成事務		町民部長	協働文化推進課長	24
II 広域連携の推進				
1. 近隣市との連携				25
(1) 湘南広域都市行政協議会(藤沢市・茅ヶ崎市)での連携 ※『湘南広域都市行政協議会年度事業計画』における取り組み		企画政策部長	企画政策課長	26
(2) 茅ヶ崎市との連携 ※『茅ヶ崎市・寒川町広域連携施策推進計画書』における取り組み		企画政策部長	企画政策課長	27
III 柔軟で効率的な行政体制の構築				
1. 職員の能力・能率向上に資する環境・基盤づくり				28
(1) 職員配置の適正化		総務部長	総務課長	29
(2) 時差出勤制度の導入		総務部長	総務課長	30
(3) 多様な任用形態の活用		総務部長	総務課長	31
(4) 能力開発研修の強化		総務部長	総務課長	32
2. 横の連携を強化する組織づくり				33
(1) 組織の見直し		総務部長	総務課長	34
モニタリング項目				35～38

【基本項目】 I アウトソーシングの推進

【個別項目】 1. 指定管理者制度の活用

【課等別の取り組み項目】

項目		進行管理責任者	実施責任者	頁No.
(1) 町立公民館	①町民センター	教育次長	町民センター館長	4
	②北部公民館	教育次長	北部公民館長	5
	③南部公民館	教育次長	南部公民館長	6
(2) 寒川総合図書館		教育次長	寒川総合図書館長	7
(3) 寒川文書館		総務部長	寒川文書館長	8
(4) 田端スポーツ公園		健康子ども部長	健康・スポーツ課長	9

現状と課題

平成15年9月施行の地方自治法の改正により、従来は地方自治体の出資法人等に限定して委託することが可能だった公の施設の管理について、町が指定する指定管理者に運営・管理を代行させる指定管理者制度が創設された。

民間のノウハウを活用することにより、公共サービスの向上と行政コストの縮減等を図ることが目的である同制度をできる限り活用し、複雑化・多様化する住民ニーズや行政課題に、より効果的・効率的に対応することが求められている。

取り組みの概要

施設の状態・特性を考慮したうえで指定管理者制度導入の可能性とその効果を検討し、導入することが適当と判断できる場合には、当該制度を導入する。

なお、導入が不適当であると判断した場合には、その他のアウトソーシング手法を検討のうえ掲載項目を変更し、外部資源の活用を図るものとする。

取り組みの目標

「Ⅲ-1. 職員の能力・能率向上に資する環境・基盤づくり」と「Ⅲ-2. 横の連携を強化する組織づくり」に対応するための職員を創出する。

〔副次的効果としては、公共サービスの向上と経費節減を狙う。〕

※各シートの目標欄の「指定管理に係る年間費用」については、指定管理対象範囲の判断後に追記します。

基本項目		I アウトソーシングの推進		個別項目	1. 指定管理者制度の活用		
取り組み項目 (対象施設)		(1) 町立公民館 (① 町民センター)					
進行管理責任者		教育次長		実施責任者	町民センター館長		
目標		創出する職員 3人 指定管理に係る年間費用 ……円以下(※)		実績			
事前に取り組んだ事項							
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度別の 目標・実績	
年度別 取り組み内容	平成 27 年度	計画	他市町村の先進事例に関する調査・研究	今後の運営方式や施設維持に関する方向性の確定	制度導入に向けた今後の運営方式や施設維持(改修時期等)に関する方針の決定	目標 ●今後の運営方式や施設維持に関する方針決定	
		実施内容	教育委員会内で社会教育施設の今後の運営・施設維持管理に関する検討(改修に係る検討を含む)	上記方向性に基づく関係機関(社会教育委員・教育委員等)との調整・協議			実績
	平成 28 年度	計画	選定委員会用検討資料の作成	募集要領作成	選定委員会で業者の選定	指定管理者の指定(議会報告)	目標 ●導入手続きの実施
		実施内容	選定委員会で検討	公募	協定に関する調整		
	平成 29 年度	計画	協定の締結				目標 ●制度導入
		実施内容					
備考		町民センターについては老朽化が進んでおり、本制度の導入にあたっては大規模改修が必要な状況となっていることから、その改修時期・改修手法についての検討を制度導入の検討と合わせて行う必要があると同時に、その検討にあたっては他の社会教育施設との連携を考慮する必要がある。					

※目標値の費用算出は次の計算式によるもの。なお、実績については、導入年度の年間予算額とする。

(H26年度職員平均年額 6,749,000円 × 3人) + 施設運営に係る維持管理経費等 ……円

《上記金額は、H26年度決算見込額に基づくもの》

基本項目	I アウトソーシングの推進		個別項目	1. 指定管理者制度の活用	
取り組み項目 (対象施設)	(1) 町立公民館 (2) 北部公民館				
進行管理責任者	教育次長		実施責任者	北部公民館長	
目標	創出する職員 2人 指定管理に係る年間費用 ……円以下(※)		実績		
事前に取り 組んだ事項					
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度別の 目標・実績
年度別 取り組み内容	平成 27 年度	計画 他市町村の先進事例に関する 調査・研究 教育委員会内で社会教育施設の 今後の運営・施設維持管理に関する 検討(改修に係る検討を含む)	実績 今後の運営方式や施設維持 に関する方向性の確定 制度導入に向けた今後の運 営方式や施設維持(改修時期 等)に関する方針の決定	実績 上記方向性に基づく関係機関(社会教育 委員・教育委員等)との調整・協議	目標 ●今後の運営 方式や施設 維持に関する 方針決定
	平成 28 年度	計画	実績	実績	目標
	平成 29 年度	計画	実績	実績	目標
備考	北部公民館については老朽化が進んでおり、本制度の導入にあたっては大規模改修が必要な状況となっていることから、その改修時期・改修手法についての検討を制度導入の検討と合わせて行う必要があり、その検討にあたっては他の社会教育施設との連携を考慮する必要がある。				

※目標値の費用算出は次の計算式によるもの。なお、実績については、導入年度の年間予算額とする。

(H26年度職員平均年額 6,749,000円×2人) + 施設運営に係る維持管理経費等 ……円

《上記金額は、H26年度決算見込額に基づくもの》

基本項目	I アウトソーシングの推進		個別項目	1. 指定管理者制度の活用	
取り組み項目 (対象施設)	(1) 町立公民館 (3) 南部公民館				
進行管理責任者	教育次長		実施責任者	南部公民館長	
目標	創出する職員 2人 指定管理に係る年間費用 ……円以下(※)		実績		
事前に取り 組んだ事項					
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度別の 目標・実績
年度別 取り組み 内容	平成 27 年度	<p>他市町村の先進事例に関する調査・研究</p> <p>教育委員会内で社会教育施設の今後の運営・施設維持管理に関する検討(改修に係る検討を含む)</p>	<p>今後の運営方式や施設維持に関する方向性の確定</p> <p>制度導入に向けた今後の運営方式や施設維持(改修時期等)に関する方針の決定</p>	<p>上記方向性に基づく関係機関(社会教育委員・教育委員等)との調整・協議</p>	<p>●今後の運営方式や施設維持に関する方針決定</p>
	平成 28 年度	<p>改修等の方向性を決めた段階で、今後のスケジュールを追加します。</p>			<p>実績</p>
	平成 29 年度				<p>実績</p>
備考	<p>南部公民館については老朽化が進んでおり、本制度の導入にあたっては大規模改修が必要な状況となっていることから、その改修時期・改修手法についての検討を制度導入の検討と合わせて行う必要があるとともに、その検討にあたっては他の社会教育施設との連携を考慮する必要がある。</p>				

※目標値の費用算出は次の計算式によるもの。なお、実績については、導入年度の年間予算額とする。

(H26年度職員平均年額 6,749,000円×2人)＋施設運営に係る維持管理経費等 ……円

《上記金額は、H26年度決算見込額に基づくもの》

基本項目	I アウトソーシングの推進	個別項目	1. 指定管理者制度の活用						
取り組み項目 (対象施設)	(2) 寒川総合図書館								
進行管理責任者	教育次長	実施責任者	寒川総合図書館長						
目標	創出する職員 5人 指定管理に係る年間費用 ……円以下(※)	実績							
事前に取り組んだ事項									
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度別の 目標・実績				
年度別 取り組み内容	平成27年度	計画	調査・研究 (制度導入して いる図書館の 状況)	調査・研究 (課題の洗い出 し)	今後の運営方式に関 する方向性の確定	制度導入に向けた今後の運営 方針に関する方針の決定	目標	● 今後の方針 決定	
		実施内容	他の社会教育施設や文書館との 連携・調整		教育委員会・社会教育委員会・総務 課・企業庁との調整・協議			実績	
	平成28年度	計画	選定委員会用検 討資料の作成	募集要領作成	選定委員会で 業者の選定	指定管理者の指定 (議会報告)		目標	● 導入手続き の実施
		実施内容	選定委員会で 検討		公募	協定に関する 調整		実績	
	平成29年度	計画	協定の締結					目標	● 制度導入
		実施内容						実績	
備考									

※目標値の費用算出は次の計算式によるもの。なお、実績については、導入年度の年間予算額とする。

(H26年度職員平均年額 6,749,000円×5人) + 施設運営に係る維持管理経費等 ……円

《上記金額は、H26年度決算見込額に基づくもの》

基本項目	I アウトソーシングの推進		個別項目	1. 指定管理者制度の活用	
取り組み項目 (対象施設)	(3) 寒川文書館				
進行管理責任者	総務部長		実施責任者	寒川文書館長	
目標	創出する職員 1人 指定管理に係る年間費用 ……円以下(※)		実績		
事前に取り組んだ事項					
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度別の 目標・実績
年度別 取り組み内容	平成27年度	計画	先進事例の調査 問題点の把握	実施範囲・予算等の決定	目標 ●導入可否の 決定
		実施内容	実施範囲の確認	導入手続きの準備	
	計画	関係課(図書館等の社会教育施設や総務課等)との調整			
	実施内容	業務マニュアルの整備・人材育成			
	計画	運営審議会等の関係機関との調整			
	平成28年度	計画	選定委員会用検討資料の作成	募集要領作成	選定委員会で業者の選定
実施内容		選定委員会で検討	公募	指定管理者の指定 (議会報告)	
平成29年度	計画	協定の締結		協定に関する調整	目標 ●制度導入
	実施内容				
備考					

※目標値の費用算出は次の計算式によるもの。なお、実績については、導入年度の年間予算額とする。

(H26年度職員平均年額 6,749,000円×1人)+施設運営に係る維持管理経費等 ……円

《上記金額は、H26年度決算見込額に基づくもの》

基本項目	I アウトソーシングの推進	個別項目	1. 指定管理者制度の活用				
取り組み項目 (対象施設)	(4) 田端スポーツ公園						
進行管理責任者	健康子ども部長	実施責任者	健康・スポーツ課長				
目標	創出する職員 1人 (上記職員数については、同課の「窓口等事務」 「健診・検診事務」に係る取り組みとの合計数) 指定管理に係る年間費用 ……円以下(※)	実績					
事前に取り組んだ事項	・指定管理者制度の導入に向け、平成26年7月から管理棟を設置・稼働し、併せて施設利用の有料化を開始した。						
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度別の 目標・実績		
年度別 取り組み内容	平成27年度	計画			目標	● 導入手続きの実施	
		実施内容			実績		
	平成28年度	計画			目標	● 制度導入	
		実施内容			実績		
	平成29年度	計画				目標	
		実施内容				実績	
備考							

※目標値の費用算出は次の計算式によるもの。なお、実績については、導入年度の年間予算額とする。

(H26年度職員平均年額 6,749,000円×1人)＋施設運営に係る維持管理経費等 ……円

《上記金額は、H26年度決算見込額に基づくもの》

【基本項目】 I アウトソーシングの推進

【個別項目】 2. PFI手法等の活用に係る検討

【課等別の取り組み項目】

項目	進行管理責任者	実施責任者	頁No.
(1) (仮称)健康福祉総合センターの建設	福祉部長	福祉課長	11
(2) 町営プール及び町営さむかわ庭球場の改修	健康子ども部長	健康・スポーツ課長	12

現状と課題

厳しい財政状況が続き、簡素で効率的な行政運営が求められている中、新たな施設の建設等にあたっては、イニシャルコスト(初期投資費用)はもちろんのこと、ランニングコスト(運転費用)までを含めた事業コストの縮減や、より質の高い公共サービスの提供に関し、様々な視点から検討する必要がある。

取り組みの概要

「PFI(Private Finance Initiative: プライベート・ファイナンス・イニシアティブ)」とは、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法であり、行政が直接実施するよりも効率的かつ効果的に公共サービスを提供できる場合がある。

町が直接実施する場合とPFI手法等の民間を活用することにより実施する場合との比較について、公共サービスの質の維持・向上に留意したうえで、人件費を含めた事業期間全体におけるライフサイクルコスト(生涯費用)の最適化の視点から検討を行い、事業総体としての効率性・効果が拡大するか否かについて検討する。

なお、民間を活用した建設が不相当であると判断した場合においては、運営・維持管理に関し、その他のアウトソーシング手法を検討のうえ掲載項目を変更し、外部資源の活用を図るものとする。

取り組みの目標

経費節減

〔副次的効果としては、民間のノウハウ等を活用することによる公共サービスの向上を狙う。〕

基本項目	I アウトソーシングの推進	個別項目	2. PFI手法等の活用に係る検討			
取り組み項目	(1) (仮称)健康福祉総合センターの建設に向けた検討					
進行管理責任者	福祉部長	実施責任者	福祉課長			
目標	建設検討にあたり事業手法を比較検討し、最も有利で適切な手法を決定する。	実績	(PFI手法を採用とした場合には、その期間における効果額を算出)			
事前に取り組んだ事項	<ul style="list-style-type: none"> ・建設に係る基本構想を策定。(平成27年度当初策定見込み) ・複数コンサル会社にPFI事業成立の可能性について聞き取りを実施。 ・PFI専門家によるPFIに関する勉強会の実施。 ・リース方式に関する勉強会の実施。 					
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度別の目標・実績	
年度別取り組み内容	平成27年度	計画			目標	●建設手法に係る町方針(案)の決定
		実施内容			実績	
	平成28年度	計画			目標	●建設手法の決定
		実施内容			実績	
	平成29年度	計画			目標	
		実施内容			実績	
備考						

基本項目	I アウトソーシングの推進	個別項目	2. PFI手法等の活用に係る検討			
取り組み項目	(2) 町営プール及び町営さむかわ庭球場の建設(改修)に向けた検討					
進行管理責任者	健康子ども部長		実施責任者	健康・スポーツ課長		
目標	建設検討にあたり事業手法を比較検討し、最も有利で適切な手法を決定する。		実績	(PFI手法等を採用とした場合には、その期間における効果額を算出)		
事前に取り組んだ事項	<ul style="list-style-type: none"> ・建設に係る基本的な考え方を策定。 ・直接施工の場合の積算を行った。 ・コンサル会社にPFI事業可能性について聞き取りを実施。 ・PFI専門家によるPFI勉強会を実施。 ・リース方式に関する勉強会の実施。 					
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度別の目標・実績	
年度別取り組み内容	平成27年度	計画			目標	●建設手法に係る町方針(案)の決定
		実施内容			実績	
	平成28年度	計画			目標	●建設手法の決定
		実施内容			実績	
	平成29年度	計画			目標	
		実施内容			実績	
備考						

【基本項目】Ⅰ アウトソーシングの推進

【個別項目】3. 事業・事務における外部資源の活用

【課等別の取り組み項目】

項目	進行管理責任者	実施責任者	頁No.
(1) 税務課「窓口等事務」	総務部長	税務課長	14
(2) 収納対策課「電話対応事務」	総務部長	収納対策課長	15
(3) 町民窓口課「窓口等事務」	町民部長	町民窓口課長	16
(4) 高齢介護課「窓口等事務」	福祉部長	高齢介護課長	17
(5) 高齢介護課「財務補助事務」	福祉部長	高齢介護課長	18
(6) 健康・スポーツ課「窓口等事務」	健康子ども部長	健康・スポーツ課長	19
(7) 健康・スポーツ課「健診・検診事務」	健康子ども部長	健康・スポーツ課長	20
(8) 環境課「窓口等事務」	環境経済部長	環境課長	21
(9) 会計課「財務補助事務」	会計管理者	会計課長	22
(10) 学校教育課「財務補助事務」	教育次長	学校教育課長	23
(11) 議事録作成事務	町民部長	協働文化推進課長	24

現状と課題

指定管理者制度やPFI法の施行など、公共サービスの提供の主体が行政から民間へ移行するなど、行政運営のあり方が多様化・拡大化しているという動きの中で、行政に求められる役割が「公共サービスの直接の実施者」から「サービスの担い手の育成者や支援・監督者」という企画・管理的な役割へ移りつつあると言える。このような動向を踏まえ、事業・事務の単位においても「民間でできることは民間に委ねる」ことにより、民間事業者等の優れた技術やノウハウを活用することによる公共サービスの向上と、職員の企画やマネジメントに関する能力の向上が必要となっている。

取り組みの概要

職員が直接実施する必要性が低く、かつ、民間に委ねることにより、他に活用できる正規職員の創出などの効果が見込まれる事務として、証明書交付・申請受付等に係る窓口対応や内部処理事務、財務処理事務等からアウトソーシング可能部分の抽出を行い、民間事業者との委託契約や多様な任用形態の活用などを検討し、導入する。

取り組みの目標

「Ⅲ-1. 職員の能力・能率向上に資する環境・基盤づくり」と「Ⅲ-2. 横の連携を強化する組織づくり」に対応するための職員を創出する。
〔副次的効果としては、民間のノウハウ等を活用することによる公共サービスの向上を狙う。〕

※各シートの目標欄の「委託等に係る年間費用」については、委託等の対象範囲の判断後に追記します。

基本項目	I アウトソーシングの推進	個別項目	3. 事業・事務における外部資源の活用					
取り組み項目	(1) 税務課「窓口等事務」 (申請受付や証明書の交付などの窓口対応や、それに伴う内部処理事務等)							
進行管理責任者	総務部長	実施責任者	税務課長					
目標	創出する職員 1人 委託等に係る年間費用 ……円以下(※)	実績						
事前に取り組んだ事項	課税の公平及び適正を図るため、町民税担当においては、繁忙期において臨時職員3名にて賦課資料の整理事務を実施することにより、職員は賦課確認作業に重点を置くことができる。							
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度別の目標・実績			
年度別取り組み内容	平成27年度	計画	先進事例の調査 範囲の検討	手法の検討	導入手法・実施範囲・予算等の決定	導入手続きの準備	目標 ● 導入可否の決定	
		実施内容						実績
		計画	● 導入					目標 ● 導入
		実施内容						実績
	平成28年度	計画						目標
		実施内容						実績
	平成29年度	計画						目標
		実施内容						実績
	備考	課税の公平及び拡大を図るため、資産税担当においては、償却資産についての申告漏れや未申告等を防ぐ現地調査等を充実したいので、証明書交付事務等の対応を縮小したい。						

※目標値の費用算出は次の計算式によるもの。なお、実績については、導入年度の年間予算額とする。
 $(H26年度職員平均年額 6,749,000円 \times 1人) + 事業・事務の実施に係る経費 ……円$

《上記金額は、H26年度決算見込額に基づくもの》

基本項目	I アウトソーシングの推進	個別項目	3. 事業・事務における外部資源の活用			
取り組み項目	(2) 収納対策課「電話対応事務」 (電話等による自主的納付の呼びかけ)					
進行管理責任者	総務部長	実施責任者	収納対策課長			
目標	創出する職員 1人 (滞納管理システム導入による効果を含む。なお、現時点では収納対策課における効果分のみ) 委託等に係る年間費用 ……円以下(※)		実績			
事前に取り組んだ事項	滞納管理システムの導入の予算確保					
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度別の目標・実績	
年度別取り組み内容	平成27年度	計画			目標	● 導入可否の決定
		実施内容			実績	
	平成28年度	計画			目標	● 導入
		実施内容			実績	
	平成29年度	計画			目標	
		実施内容			実績	
備考	徴収一元化(税・国民健康保険料・介護保険料・保育料の事務一元化)に向けた取り組みとして、電話等による自主的納付の呼びかけ事務に関し、民間事業者への委託や多様な任用形態の活用などを検討する。(コールセンター的機能の設置を視野に入れた検討)					

※目標値の費用算出は次の計算式によるもの。なお、実績については、導入年度の年間予算額とする。
 $(H26年度職員平均年額 6,749,000円 \times 1人) + 事業・事務の実施に係る経費 \dots\dots円$

《上記金額は、H26年度決算見込額に基づくもの》

基本項目	I アウトソーシングの推進		個別項目	3. 事業・事務における外部資源の活用		
取り組み項目	(3) 町民窓口課「窓口等事務」 (申請受付や証明書の交付などの窓口対応や、それに伴う内部処理事務等)					
進行管理責任者	町民部長		実施責任者	町民窓口課長		
目標	創出する職員 3人 委託等に係る年間費用 ……円以下(※)		実績			
事前に取り組んだ事項	再任用職員の活用等について関係課と検討した。					
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度別の目標・実績	
年度別取り組み内容	平成27年度	計画			目標	● 導入可否の決定
		実施内容			実績	
	平成28年度	計画			目標	● 導入
		実施内容			実績	
	平成29年度	計画			目標	
		実施内容			実績	
備考	他課で行っている証明書交付に係る事務集約についても併せて検討を行う。					

※目標値の費用算出は次の計算式によるもの。なお、実績については、導入年度の年間予算額とする。
 $(H26年度職員平均年額 6,749,000円 \times 3人) + 事業・事務の実施に係る経費 \dots\dots円$

《上記金額は、H26年度決算見込額に基づくもの》

基本項目	I アウトソーシングの推進		個別項目	3. 事業・事務における外部資源の活用			
取り組み項目	(4) 高齢介護課「窓口等事務」 (申請受付や証明書の交付などの窓口対応や、それに伴う内部処理事務等)						
進行管理責任者	福祉部長		実施責任者	高齢介護課長			
目標	創出する職員 1人 (上記職員数については、同課の「財務補助事務」に係る取り組みとの合計数) 委託等に係る年間費用 ……円以下(※)		実績				
事前に取り組んだ事項	課内で外部資源の活用について検討。 (窓口業務においては、単純な申請は限られており相談内容が多岐に渡るため専門職の配置ならば可能と考える。現在は専門的相談に関し隣接する地域包括支援センターに依頼しているため、委託をしている状況と言える。)						
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度別の目標・実績		
年度別取り組み内容	平成27年度	計画				目標	● 導入可否の決定
		実施内容				実績	
	平成28年度	計画	● 導入			目標	● 導入
		実施内容				実績	
	平成29年度	計画				目標	
		実施内容				実績	
	備考						

※目標値の費用算出は次の計算式によるもの。なお、実績については、導入年度の年間予算額とする。
 $(H26年度職員平均年額 6,749,000円 \times 1人) + 事業・事務の実施に係る経費 \dots\dots円$

《上記金額は、H26年度決算見込額に基づくもの》

基本項目	I アウトソーシングの推進	個別項目	3. 事業・事務における外部資源の活用				
取り組み項目	(5) 高齢介護課「財務補助事務」 (徴収・支給等に伴う財務処理の補助事務)						
進行管理責任者	福祉部長		実施責任者	高齢介護課長			
目標	創出する職員 1人 (上記職員数については、同課の「窓口等事務」に係る取り組みとの合計数) 委託等に係る年間費用 ……円以下(※)		実績				
事前に取り組んだ事項	課内で外部資源の活用についてを検討。						
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度別の目標・実績		
年度別取り組み内容	平成27年度	計画	先進事例の調査 範囲の検討	手法の検討	導入手法・実施範囲・予算等の決定	目標 ● 導入可否の決定	
		実施内容		関係課(総務課等)との調整	導入手続きの準備		実績
	平成28年度	計画	● 導入				
		実施内容				実績	
	平成29年度	計画					
		実施内容				実績	
	備考						

※目標値の費用算出は次の計算式によるもの。なお、実績については、導入年度の年間予算額とする。
 $(H26年度職員平均年額 6,749,000円 \times 1人) + 事業・事務の実施に係る経費 \dots\dots円$

《上記金額は、H26年度決算見込額に基づくもの》

基本項目	I アウトソーシングの推進		個別項目	3. 事業・事務における外部資源の活用			
取り組み項目	(6) 健康・スポーツ課「窓口等事務」 (申請受付や証明書の交付などの窓口対応や内部処理事務等)						
進行管理責任者	健康子ども部長		実施責任者	健康・スポーツ課長			
目標	創出する職員 1人 (上記職員数については、同課の「指定管理者制度」 「健診・検診事務」に係る取り組みとの合計数) 委託等に係る年間費用 ……円以下(※)		実績				
事前に取り組んだ事項							
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度別の目標・実績		
年度別取り組み内容	平成27年度	計画	業務の棚卸し	範囲の検討 手法の検討	導入手法・実施範囲・予算等の決定	●導入可否の決定	
		実施内容			導入手続き実施		
	平成28年度	計画	●導入				●導入
		実施内容					
	平成29年度	計画					目標
		実施内容					実績
備考							

※目標値の費用算出は次の計算式によるもの。なお、実績については、導入年度の年間予算額とする。
 $(H26年度職員平均年額 6,749,000円 \times 1人) + 事業・事務の実施に係る経費 \dots\dots円$

《上記金額は、H26年度決算見込額に基づくもの》

基本項目		I アウトソーシングの推進		個別項目		3. 事業・事務における外部資源の活用		
取り組み項目		(7) 健康・スポーツ課「健診・検診事務」						
進行管理責任者		健康子ども部長		実施責任者		健康・スポーツ課長		
目標		創出する職員 1人 (上記職員数については、同課の「指定管理者制度」「窓口等事務」に係る取り組みとの合計数) 委託等に係る年間費用 ……円以下(※)			実績			
事前に取り組んだ事項								
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度別の目標・実績		
年度別取り組み内容	平成27年度	計画	→ 範囲の検討	→ 手法の検討	→ 範囲・手法の方針決定	→ 関係機関等との調整	● 範囲・手法の方針決定	
		実施内容						
	平成28年度	計画	→ 関係機関等との調整	→ 導入手法・実施範囲・予算等の決定		→ 導入手続き実施	● 導入可否の決定	
		実施内容						
	平成29年度	計画	● 導入					● 導入
		実施内容						
備考								

※目標値の費用算出は次の計算式によるもの。なお、実績については、導入年度の年間予算額とする。

(H26年度職員平均年額 6,749,000円 × 1人) + 事業・事務の実施に係る経費 ……円

《上記金額は、H26年度決算見込額に基づくもの》

基本項目	I アウトソーシングの推進		個別項目	3. 事業・事務における外部資源の活用			
取り組み項目	(8) 環境課「窓口等事務」 (窓口・電話対応やそれに伴う内部処理事務等)						
進行管理責任者	環境経済部長		実施責任者	環境課長			
目標	創出する職員 1人 委託等に係る年間費用 ……円以下(※)		実績				
事前に取り組んだ事項							
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度別の目標・実績		
年度別取り組み内容	平成27年度	計画	範囲の検討 事務分担の見直	手法の検討 業務の棚卸し	導入手法・実施範囲・予算等の決	目標 ● 導入可否の決定	
		実施内容	関係課(総務課等)との調整				導入手続きの実施
	平成28年度	計画	● 導入				目標 ● 導入
		実施内容	業務マニュアルの整備				
	平成29年度	計画					目標
		実施内容					実績
	備考						

※目標値の費用算出は次の計算式によるもの。なお、実績については、導入年度の年間予算額とする。
 $(H26年度職員平均年額 6,749,000円 \times 1人) + 事業・事務の実施に係る経費 \dots\dots円$

《上記金額は、H26年度決算見込額に基づくもの》

基本項目	I アウトソーシングの推進		個別項目	3. 事業・事務における外部資源の活用				
取り組み項目	(9) 会計課「財務補助事務」 (会計課における財務処理の補助事務)							
進行管理責任者	会計管理者		実施責任者	会計課長				
目標	創出する職員 1人 委託等に係る年間費用 ……円以下(※)		実績					
事前に取り組んだ事項	会計課事務の洗い出し							
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度別の目標・実績			
年度別取り組み内容	平成27年度	計画	先進事例の調査 範囲の検討	手法の検討	導入手法・実施範囲・予算等の決定	目標 ● 導入可否の決定		
		実施内容		関係課(総務課等)との調整	導入手続きの準備		実績	
		計画		業務マニュアルの整備				目標 ● 導入
		実施内容						
	平成28年度	計画	● 導入			目標 ● 導入		
		実施内容					実績	
	平成29年度	計画				目標		
		実施内容					実績	
	備考							

※目標値の費用算出は次の計算式によるもの。なお、実績については、導入年度の年間予算額とする。
 $(H26年度職員平均年額 6,749,000円 \times 1人) + 事業・事務の実施に係る経費 \dots\dots円$

《上記金額は、H26年度決算見込額に基づくもの》

基本項目	I アウトソーシングの推進	個別項目	3. 事業・事務における外部資源の活用			
取り組み項目	(10) 学校教育課「財務補助事務」 (購入等に伴う財務処理の補助事務)					
進行管理責任者	教育次長		実施責任者	学校教育課長		
目標	創出する職員 2人 委託等に係る年間費用 ……円以下(※)		実績			
事前に取り組んだ事項						
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度別の目標・実績	
年度別取り組み内容	平成27年度	計画			目標	●導入可否の決定
		実施内容	●範囲の検討 ●範囲の検討 ●手法の検討 ●範囲・手法の決定 ●導入手続き実施		実績	
	平成28年度	計画	●導入		目標	●導入
		実施内容			実績	
	平成29年度	計画			目標	
		実施内容			実績	
	備考					

※目標値の費用算出は次の計算式によるもの。なお、実績については、導入年度の年間予算額とする。
 $(H26年度職員平均年額 6,749,000円 \times 2人) + 事業・事務の実施に係る経費 \dots\dots円$

《上記金額は、H26年度決算見込額に基づくもの》

基本項目		I アウトソーシングの推進		個別項目		3. 事業・事務における外部資源の活用						
取り組み項目		(11) 議事録作成事務										
進行管理責任者		町民部長		実施責任者		協働文化推進課長						
目標		標記事務の外部発注化			実績							
事前に取り組んだ事項		・毎年度、各審議会等の会議開催状況を把握している。										
		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		年度別の目標・実績		
年度別取り組み内容	平成27年度	計画	→ 各審議会等の議事録作成に係る事務量等の調査・把握		→ 範囲・手法の検討及び関係課等との調整		→ 外部発注に係る費用算出、導入が適当と判断できる場合は新年度予算措置		→ 導入手続きの実施と庁内各課等へ導入後の事務手続きに関する周知・徹底		目標	● 導入可否の決定
		実施内容									実績	
	平成28年度	計画	● 導入								目標	● 導入
		実施内容									実績	
	平成29年度	計画									目標	
		実施内容									実績	
	備考											